

■事業名 西千葉子ども起業塾2013

1 主催

千葉市・千葉大学

2 協力

千葉大学経済人倶楽部「絆」

3 開催日時

プレ起業塾 平成25年7月20日(土)13:00~15:00

1日目 平成25年8月22日(木) 9:00~17:00

2日目 平成25年8月23日(金) 9:00~17:00

3日目 平成25年8月24日(土) 9:00~17:00

4 開催場所

千葉大学・ゆりの木商店街

5 参加者数

19名(市内小学校4年生~6年生)



◎開催報告◎

■プレ起業塾■

今回で、4回目を迎える西千葉子ども起業塾を開催しました。

この日は、市内から応募で集まった子どもたちが初めて顔を合わせる日です。毎年参加しているお子さんもいて、どのグループも初めての参加者と経験者の複合グループができるようになりました。

まず、各グループに分かれて大学生たちと一緒にゲームをしながら子どもたちが仲良くなっていきます。いわゆる「アイスブレイキング」で、この日行ったのは1枚の新聞紙の上にグループ全員で乗って、じゃんけんに負けると新聞を折りたたんでいくゲームなどです。

負ければ負けるほど新聞が小さくなって、みんなでくっつき合わないと新聞の上に乗ってはいられません。どんどん打ち解けてゆく様子に、小学生のパワーを感じました。

次に会場となる、ゆりの木商店街でのフィールドワークで、西千葉子ども起業塾の舞台となる「第三土曜日」の視察を行いました。

このフィールドワーク中、子どもたちには正式に西千葉子ども起業塾に入塾するための「問題」が出ます。セカイカメラを使って「メッセージ」を発見し、問題を解いていきました。

問題の内容は、第三土曜日やゆりの木商店街に関する設問で、各グループが問題を解決して教室に戻り、正式な入塾許可をもらって終了です。



■開塾式■

1日目は開塾式からスタートしました。

受付時間よりも子どもたちもみんな早く来て、元気いっぱいです。開塾式では碓井塾長の挨拶から始まり、千葉大学の藤川教授の挨拶、(株)プロシードジャパンの吉川さん、千葉大学経済人倶楽部「絆」の方々や社会人ボランティアの方々のご紹介がありました。



その後、なんでも屋さんや銀行などの基本的な仕組みの説明がありました。難しそうだったけれど、会社を作る大事な要素です。みんな真剣に聞いていました。

ひととおりの説明を聞いた後はグループに分かれ、再びゆりの木商店街をフィールドワークしました。「広場に落ち葉がたくさんある」など、様々な課題が挙がり、みんなが見つけた課題ごとにグループを再編成し、社長と経理と社員で構成された4つの会社を作りました。

ところでこの西千葉子ども起業塾には、現役の会社経営者がたくさん参加してくださっています。山梨県からはシナプテック株式会社の戸田さんが、西千葉からは株式会社トライワープの虎岩さんが参加して、会社経営や働くことについて話してくださいました。

「社長の大事な仕事は決断、でも、社員の意見をよく聞くこと」という現役の社長さんの言葉は、参加者にも印象深かったようです。

■会社の設立■

2日目は、千葉大学の齋藤学長もいらっしやって、みんなと名刺交換して激励の言葉をいただきました。そして、各会社が作った事業計画ごとに、いよいよ出資役の吉川さんと契約を進めます。吉川さんは厳しいだけでなく、事業について色々アドバイスをくださいます。吉川さんとの契約が成立したグループは、出資金をもらいます。その他に、なんでも屋さんから会社に必要な物品を仕入れる相談をしたり、融資役の西千葉銀行と相談をしたり…準備は大変そうでしたが、それぞれ第三土曜市を盛り上げるために4社が設立されました。

★クリーンアミーゴ

・フクロウ広場に、みんなが来場しやすい環境を作る
(広場の掃除や折り紙体験)

★COOL ゆりの木

・暑い来場者を癒す
(水鉄砲を使ったゲーム。打ち水効果も期待)

★第三土曜市もりあげ隊

・チラシ入りファイルを配布して、第三土曜市と商店街の広報(他の会社の宣伝も…)

★フクロウ投票会社

・広場に2羽いるフクロウに、投票して名前を付けてもらう
(投票数で契約金額が決定。)



■第三土曜日当日■

3日目は、いよいよ子どもたちが第三土曜市に出店する日です。昨年度は雨でしたが、今年は暑い1日になりました。みんな緑色の西千葉子ども起業塾オリジナルTシャツを着て、やる気まんまんです。会場内は、多くのお客が見え、行列でにぎわいました。特別に、流しそうめんのイベントもありました。



■事業の清算■

第三土曜日終了後は、事業の結果を吉川さんに確認してもらい、それに応じて契約金を受け取ります。次に、融資してもらった西千葉銀行への返済をします。そして、社員に給料を渡して残ったお金が会社の利益になります。ただし課題が…帳簿上と残ったお金が合わないのです！

見学をしていた公認会計士の方から「雑損(ざっそん)」という言葉を知りました。また1つ、知識が増えます。

■閉塾式■

閉塾式では、各会社の収支報告を行い、4つの会社の全てが黒字を出したことがわかりました！これは今までで初めてのことです。また、会社同士が協働で、事業をするのも今回初のことでした。多くの方と交流ができる貴重な経験が子どもたちに起業を目指すきっかけとなるよう、今後も推進していきたいと思います。

